

トピックス

郵政博物館における新型コロナウイルス感染症の予防対策について

岩島 美月

2020年は新型コロナウイルスとの戦いに明け暮れた年となった。その戦いは、2021年となった今も継続している。2020年初春、日本において感染者が大幅に増加した時期、当館では3部構成の「世界切手展」第1部が開催中であり、春休みのファミリー向けの人気施策の開催を控えていた。

厚生労働省、文部科学省等行政からのイベント自粛の要請を受け、協議の結果、当館は「世界切手展」の第1部が終了した翌日の3月2日から臨時休館に踏み切った。

直近に開催予定だった第2部以降の「世界切手展」や多目的スペースにおける絵本原画展示等については、中止または4月以降に期間を変え開催する方向でスケジュールを修正した。しかし、4月7日に政府から1か月の予定で「緊急事態宣言」が発令され、さらにその期間が延長となったことで当館の臨時休館も延長することとなり、令和2年(2020年)度における企画展のスケジュール全体を組み直しせざるを得なくなった(後述(1)を参照)。

当館が再開したのは、緊急事態宣言の解除後の6月16日である。再開にあたっては、こまめな消毒作業等の感染防止対策を講じながら、これまでの開館業務も同時にこなしていかなければならない。そのため、再開後しばらくはステップ1として開館日を週に3日、開館時間を11時から16時までに短縮し、以降、感染状況に応じて段階的に開館日を増やしていく方向で運営することにした(後述(2)を参照)。

また、開館前後や開館中の展示場内消毒作業、職員の検温、消毒やマスク、フェイスガード着用を実施するほか、入館者には入口での検温、消毒、マスク着用、館内のフィジカルディスタンスの確保、入館者カードの記入等の協力をお願いすることにし、館としての感染防止対策のガイドラインをまとめた(後述(3)を参照)。

そのほか、受付・展示場スタッフとともにシミュレーションを行いながら、9階フロアにおける当館専有部分に出入りするすべての人に対し検温と消毒が行えるよう、博物館入口に検温や消毒等を行う有人のステーションを設けた。また、券売機や受付付近の床にフィジカルディスタンス用の印をつけるなどして、入退館の動線づくりを行った。

展示場内の体験機器類等お客様が手に触れるコンテンツについては、原則撤去または使用中止とした。当館はポストや電話、人車などケースに覆われていない展示資料も多いため、一部の展示エリアはロープパーテーションで仕切るなど、極力展示に触れにくい環境づくりに努めた。

再開後は常設展示場のみの開館とし、企画展については10月から再開した。土・日・祝休日のガイドツアー等集団での展示場解説は中止、集客につながるようなイベントについても当面は中止とした。団体見学についても受け入れを中止している。

7月13日からはステップ2の段階、平日5日間開館（土・日・祝休日休館）、開館時間11時から16時までの運営体制で開館した。2021年1月30日からはステップ2.5の土・日・祝休日を開館し、月曜日だけを休館する体制で運営準備を進めていたが、その矢先、1月7日に再び「緊急事態宣言」が発令されたため、現在もステップ2の段階で運営を行っている。

新型コロナウイルスの感染が拡大したことで、我々を取り巻く環境や生活、価値観が大きく変わってしまった。郵政博物館が今後どのようにして社会に貢献していくか、その在り方、意義についてももう一度じっくりと見直す時期に来ていると考えられる。

(1) 令和2年(2020年)度 企画展のスケジュールの変更

2020年3月～2021年3月の企画展スケジュール

2020年2月時点における企画展スケジュール		緊急事態宣言後
展覧会名	予定していた会期	会期等の変更状況
世界切手展 第1部：スポーツ切手展	2020年2月22日～3月1日	多目的スペースにて規模を縮小して展示
世界切手展 第2部：競争切手展スタンベックスジャパン2020	2020年3月6日～3月10日	開催中止
世界切手展 第3部：from 1896 to 2016	2020年3月14日～4月5日	今年度の開催は中止
いりやまさとし「パンダたいそう」絵本原画展	2020年3月20日～4月5日	2021年3月1日～3月26日に変更
企画展「東海道と旅」展	2020年4月18日～6月7日	2020年10月12日～12月4日に変更
夏イベント「タヌタヌ探偵」と「しゅばばばばびじゅつかん」	2020年7月11日～9月22日	2020年度は多目的スペースにて縮小展示し、企画展示場での展示は次年度に延期
時計物語展	2020年10月3日～12月20日	2021年2月1日～3月26日に変更
絵葉書コレクション展（仮称）	2021年1月1日～4月11日	今年度の開催は中止、次年度に延期

(2) 新型コロナウイルス感染防止対応のための運営ステップ

運営体制については、下記の段階を設定した。

ステップ1 週に3日（火・水・木）開館。開館時間は11時～16時（入場15時30分）。

常設展示場のみ開館。

※手で触れるコンテンツ、密になるコンテンツは中止。集客イベントの中止。

※団体見学中止

ステップ2 週に5日（月～金）開館。祝休日は休み。開館時間は11時～16時（入場15時30分）。

当初常設展示場のみ開館であったが、10月からは企画展が再開。

※手で触れるコンテンツ、密になるコンテンツは中止。集客イベントの中止。

※団体見学中止

ステップ2.5 土・日・祝休日も開催し、月曜日に休館。開館時間は11時～16時（入場15時30分）。

※手で触れるコンテンツ、密になるコンテンツは中止。集客イベントの中止。

※団体見学中止

ステップ3 通常運営（ただし、コロナ感染予防対策の必要が無くなった場合）

(3) お客様へのお願い

ご来館のお客様へのお願い

～新型コロナウイルス拡大防止のため、ご理解・ご協力をお願いします～



**発熱・体調の悪い方等の入館は
ご遠慮ください**
咳、喉の痛み、発熱などの症状がある場合、体調がすぐれない場合は、入館をご遠慮ください



人との距離をあけてご覧ください
館内では、人との距離をおおむね2mほどあけてご覧ください。
また、館内は静かにご覧ください。



入館時に検温を実施しております
37.5℃以上の発熱が確認された場合はご入館をお断りいたします。



展示物などに触れないでください
展示資料及び展示ケース、備品、壁には手を触れないようお願いします。



マスクを着用ください
館内ではマスクを着用ください。



グループでの来館はお控えください
なお、展示室が混みあわないよう、入場制限を行う場合があります。



手指の消毒にご協力ください
館内入口に消毒液を用意しています。ご入館の際は手指の消毒をお願いします。

●博物館スタッフは、マスクやフェイスガード、手袋を着用して対応させていただきます。

「東海道と旅」展チラシより

(参考) 当館とコロナ感染対策の動き ※2020年1月13日現在

2020年 2月26日	政府から今後2週間のイベントの中止、延期または規模縮小等の要請が発表。
2月27日	内閣府より上記内容の協力文書が到着。 当館は、3月2日から3月19日まで臨時休館を決定。
3月2日	郵政博物館、臨時休館。 当館の分館である沖縄郵政資料センターについても臨時休館。
3月3日	当館の分館である前島記念館が臨時休館。
3月10日	政府からさらに10日間の自粛延長（19日まで）の要請がなされる。
3月12日	自粛延長要請を受けて、今後の博物館の運営について検討。 現時点ではこのまま20日に開館しても問題なかったものの、感染の状況を鑑み期日直前で再び自粛延長要請が出る可能性もあることから、3月31日まで休館を延長することに変更。
3月23日	都知事から今後3週間の自粛要請。 沖縄郵政資料センターが再開。
3月27日	都知事からの自粛要請を受け、31日までに延長した郵政博物館の臨時休館期日について、「当面休館」に再変更。
4月1日	前島記念館が再開。
4月7日	政府より緊急事態宣言が発出される。 ※4月に開催予定だった「東海道と旅」展は秋期に会期が変更となる。
4月8日	沖縄郵政資料センター、再び臨時休館。（5月24日まで）
4月15日	前島記念館、再び臨時休館。（5月19日まで）
4月16日	緊急事態宣言が全国に拡大。
4月27日	当館の分館である坂野記念館が臨時休館。（5月20日まで）
5月14日	北海道、東京、埼玉、千葉、神奈川、大阪、京都、兵庫を除く39県で緊急事態宣言解除。
5月21日	大阪、京都、兵庫で緊急事態宣言解除。

5月25日	北海道、東京、埼玉、千葉、神奈川で緊急事態宣言解除。
6月1日	東京ソラマチの営業再開。
6月16日	郵政博物館、再開。 火・木・金のみ開館。開館時間11時～16時。常設展示場のみの運営。 団体受付中止、体験型機器類中止、イベント・ワークショップ中止、展示説明やガイドツアーの中止。
7月13日	開館を月～金に変更（土・日・祝休日休館）。 開館時間11時～16時。
8月3日	沖縄郵政資料センターが再び臨時休館。（9月6日まで）
10月12日	企画展示場にて企画展を再開（「東海道と旅」展（10月12日～12月4日））
2021年 1月7日	東京、神奈川、埼玉、千葉で緊急事態宣言が再び発出される。（2月7日まで） 博物館は20時以降の開館自粛の要請。
1月8日	企画展「時計物語」（1月30日～3月28日）から月曜日のみを休館する体制に移行予定だったが、緊急事態宣言を受け、これまでの土・日・祝休日休館、11時～16時開館の体制を3月31日まで延長することに決定。これに伴い企画展「時計物語」の会期も2月1日～3月26日に変更。
1月13日	栃木、岐阜、愛知、京都、大阪、兵庫、福岡も緊急事態宣言の対象地域となる。



博物館入口で検温と消毒を実施



飛沫防止ボードを設置した受付と床面のフィジカルディスタンス確保の表示

(いわしま みづき 郵政博物館副館長)